



更新日:2018/05/31 アプリVer.2.6.4

# CamiiApp

詳しい使い方

**Android 版**

アプリVer.	タイトル	内容	改訂日付
2.6.4	更新履歴	マニュアルメンテナンス	2018.05.31
2.3.1	データ移行機能	新規追加	2015.06.01
2.0.0	かんたん設定ウィザード	新規追加	2014.08.28
1.23.0	共有	新規対応クラウドサービスを追加	2014.07.16
1.18.0	共有 共有形式 設定 アクションマーカー設定 共有・共有形式	データ保管BOXの追加。情報付PDFの追加 新規追加 データ保管BOX の制限事項追加 データ保管BOX の追加 情報付PDFの追加	2013.08.26
1.16.0	キャノン ドキュメントスキャナーでWi-Fiスキャンする	キャノン ドキュメントスキャナーとの連携に関する使い方はこちらをご覧ください。 <a href="http://www.kokuyo-st.co.jp/stationery/camiapp/Android-manual_for_canon-connect_V1160.pdf">http://www.kokuyo-st.co.jp/stationery/camiapp/Android-manual_for_canon-connect_V1160.pdf</a>	2013.06.14
1.15.0	更新履歴 カメラ タイプを選択 共有 設定 共有・共有形式	新規追加 スワイプによるタイプの選択方式を追加 MEMO よく使うタイプの撮影画面のショートカットを作成を追加 スワイプによるタイプの選択方式を追加 Evernote Businessとモバイルグループウェアを追加 モバイルグループウェアへの送信方法を追加 「カメラ起動」、「連続撮影」を追加 新規追加	2013.04.17

初回起動時は、かんたん設定ウィザード画面が表示されます。



- 1 CamiAppの設定をします。
- 2 クラウドサービスとの連携を設定します。
- 3 デジタルノート『CamiApp S』本体(別売品)との連携を設定します。

ホーム画面では、タグの一覧が表示され、タップして選択すると、選択されたタグが付加されたノートの一覧を表示することができます。また、スマートフォン本体のメニューボタンをタップすると、ホーム画面のオプションメニューが表示されます。



メニューボタンをタップ

- 1 入力すると「タイトル」「撮影日」「作成日」「タグ」「コメント」の各項目からテキスト検索することができます。
- 2 タップすると、データ化したすべてのノートを一覧表示します。
- 3 選択されたタグが付加された **ノート一覧** を表示します。
- 4 **カメラボタン** をタップすると、2つの撮りこみ方法(カメラ・アルバムから選択)から選択し、データ化したいノートを撮りこみます。
- 5 タップすると、各種設定を行う **設定** を表示します。

ノート一覧画面では、選択されたタグが付加されたノートを作成日順に表示します。また、スマートフォン本体のメニューボタンをタップすると、ノート一覧画面のオプションメニューが表示されます。



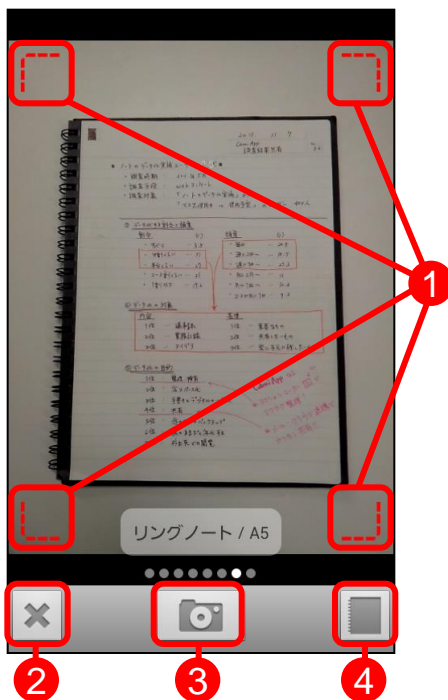
メニューボタンをタップ

① タップすると選択されたノートの **詳細** が表示されます。また、ロングタップ(長押し)すると、メニュー「プレビュー」「共有」「削除」が表示されます。

**プレビュー** **共有** **削除**

② タップすると、複数のノートを削除することができます。

カメラでノートを撮影すると、自動で傾きやゆがみを補正し、きれいにデータ化します。



- 1 ガイド
- 2 一つ前の画面に戻ります。
- 3 シャッターボタン
- 4 選択:撮影前に、撮影するタイプを選択します。

## 撮影方法

- 1 「**選択**」をタップし、撮影するタイプを選択します。**タイプを選択**  
(よく使うタイプを複数選択されている場合は、画面をスワイプすることで選択することができます。)
- 2 「**シャッターボタン**」のアイコンの向きにあわせてスマートフォン本体を縦または横に傾け、表示される「**ガイド**」の中に収まるように調整し、「**シャッターボタン**」を押します。
- 3 補正に成功すると、結果が表示されます。**詳細**



## MEMO 撮影するコツ

### ● スキャンフレームタイプ

撮りこみたいページ  
周りにある表紙の黒  
い枠(スキャンフレ  
ーム)が画面の四隅の  
ガイドの中に収まるよ  
うに調整します。



### ● スキャンマークタイプ

四隅にあるマーク  
(スキャンマーク)が  
画面の四隅のガイド  
の中に収まるよう  
にします。



### ! ご注意

- ・撮影はできるだけ明るいところで行ってください。
- ・撮影する前にカメラのレンズを乾いたきれいな柔らかい布で拭いてください。
- ・タイプの選択が適切でない場合、正しく読み取れません。撮影する前にタイプを確認し、適切なタイプを選択してください。
- ・近くに影ができる物、他に映りこむ物を置かないでください。正しく読み取れない場合があります。
- ・周囲が暗すぎる、撮影面に対して撮影の角度が急すぎる、ノートが折れているなど、撮影の環境によっては正しく読み取れない場合があります。

### ● ツインリングタイプ

・リングノートを撮影する際は、表紙とリング側の黒いラインでできる黒い枠(スキャンフレーム)が見えるようにセットしてください。



・認識ができない場合は、リングノートとコントラスト差のあるもの(黒い紙など)の上に置いて撮影してください。

### ● 無線とじタイプ

- ・ノートのページは膨らまないよう、水平に開いて撮影してください。正しく読み取れない場合は、ミシン目で切り取ってから撮影してください。
- ・マーク(スキャンマーク)部分に文字を書く・塗りつぶす等をする、正しく読み取れない場合があります。



## MEMO よく使うタイプの撮影画面のショートカットを作成する

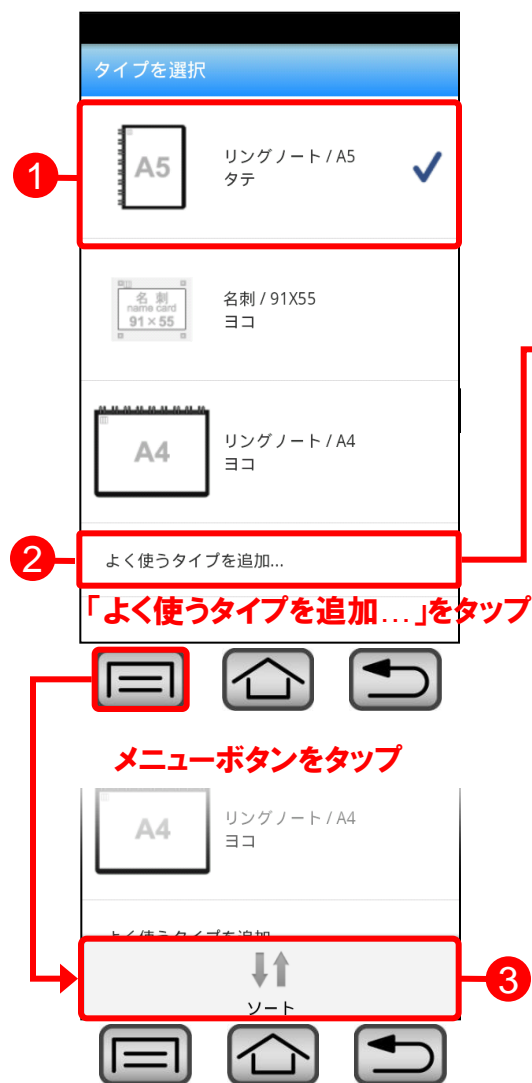
すぐに撮影できるように、ノートごとにショートカットを作成することができます。

※起動すると、ショートカットで起動したタイプは、よく使うタイプに追加されます。  
※Android™ 2.2以降で対応します。





撮影するタイプを選択します。



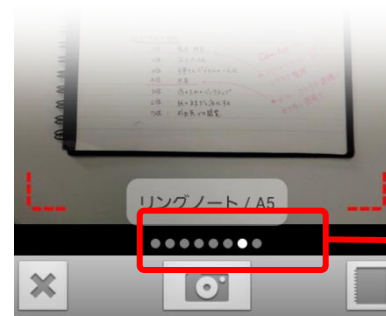
1 リストの中からタイプを選択します。  
タップすると、チェックが付き、撮影画面に戻ります。

2 リストにタイプを追加します。

3 並び順を逆にします。

追加したいタイプを選択します(複数選択可)。  
リストから削除したいタイプは再度タップしてチェックを外します。

選択が終了したらタップします。タイプ選択画面に戻ります。



撮影画面をスワイプすることで、タイプを選択することもできます。

詳細情報を入力し、検索しやすくすることができます。各項目をタップすると、各項目に応じた入力方法に従って情報を追加することができます。また、スマートフォン本体のメニューボタンをタップすると、詳細画面のオプションメニューが表示されます。



メニューボタンをタップ

- 1 データ化した画像をタップすると画面全体で表示します。 **プレビュー**
- 2 タップするとメール送信や外部サービスにアップロードします。 **共有**

## MEMO 入力できる情報

**タイトル** テキスト入力します。

**撮影日** アプリで自動入力されます(編集不可)。  
※日付形式はAndroid OSの設定にある日付表示形式に準じます。

**作成日** ノートなどに書いた作成日などを年月日で入力します。  
※日付形式はAndroid OSの設定にある日付表示形式に準じます。

**タグ** タグの設定から選択、またはテキスト入力します。

**コメント** テキスト入力します。

ログインされたクラウドサービスにアップロードすることができます。また、スマートフォン本体のアルバムに保存したり、「**その他アプリ**」を選択するとスマートフォンにインストールされているメールアプリやアップロード可能なアプリに送ることもできます。



共有方法	アップロード情報 もしくは アップロードファイル名	備考・注意事項
<b>Evernote</b> <b>Evernote Business</b>	タイトル(タイトル_作成日)、作成日、撮影日、コメント、ファイル	
<b>Dropbox</b>	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CamiAppフォルダに送信されます。</li> <li>・同じファイル名がアップロードされた場合、末尾に(数字)が加わります。</li> </ul>
<b>SmartBiz+</b>	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒_送信年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> <li>※同じファイル名で同時にアップロードされた場合、どちらか1つのファイルのみがアップロードされ、同時にアップロードされた他のファイルはアップロードされていない可能性があります。</li> </ul>
<b>SugarSync</b>	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マジックブリーフケースのCamiAppフォルダに送信されます。</li> <li>・同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されます。</li> </ul>
<b>Googleドライブ</b>	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CamiAppフォルダに送信されます。</li> <li>・同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されます。</li> </ul>
<b>Googleカレンダー</b>	タイトル、コメント、ファイル(GoogleドライブにアップロードされたURL)	



OneDrive	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒_送信年月日時分秒	・CamiAppフォルダに送信されます。 ※同じファイル名で同時にアップロードされた場合、どちらか1つのファイルのみがアップロードされ、同時にアップロードされた他のファイルはアップロードされていない可能性があります。 ※Android™OS2.1では対応していません。
データ保管BOX	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒	※データ保管BOXアプリがインストールされており、spモードパスワードの入力されていること ※Wi-Fiオプションパスワードが設定されていること
モバイルグループウェア	タイトル:タイトル/yyyymmdd_CamiApp.拡張子備考:撮影日、作成日、タグ、コメント ファイル名:yyyymmdd_CamiApp	※ドキュメント管理の第1階層にアップロードできます。 ※アクセス権限が「登録可」「管理」のフォルダにアップロードできます。
フレッツ・あずけ〜る	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒	・CamiAppフォルダに送信されます。 ・同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されます。
ShareFile	ファイル名:タイトル_作成年月日_撮影年月日時分秒	・CamiAppフォルダに送信されます。 ・同じファイル名でアップロードされた場合、同じファイル名で複数存在して保存されます。



アルバムに保存		・次のフォルダに保存されます。 /mnt/sdcard/DCIM/CamiAppAlbum
その他アプリ (メールアプリ)	タイトル(タイトル_作成日)、作成日、撮影日、 コメント、ファイル	

### ファイル

ファイル形式:JPEG、PDF、情報付PDF

※「アルバムに保存」はJPEGのみ。

設定 — 共有・共有形式

サイズ:高画質(長辺1600pixel)、超高画質  
(長辺2400pixel)

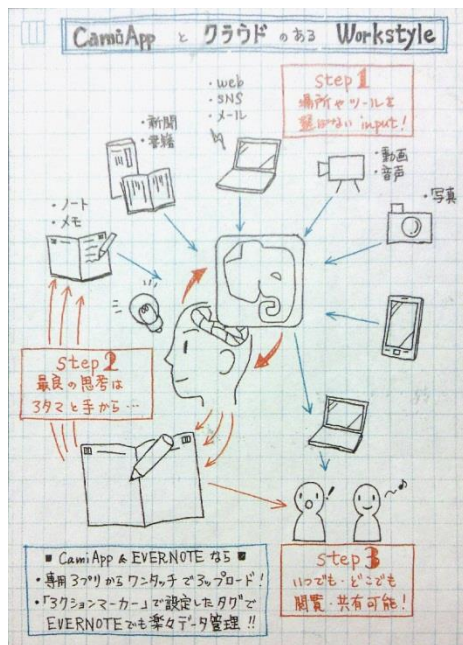
※超高画質はRetinaディスプレイ搭載  
端末のみ対応しています。

設定 — 共有サイズ



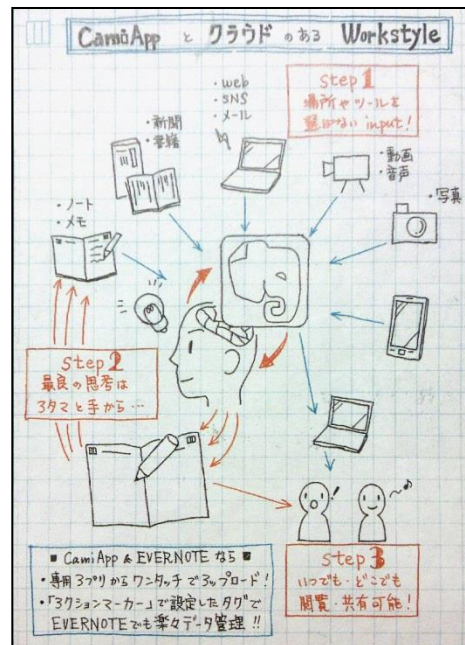
# 共有形式

## ●JPEG



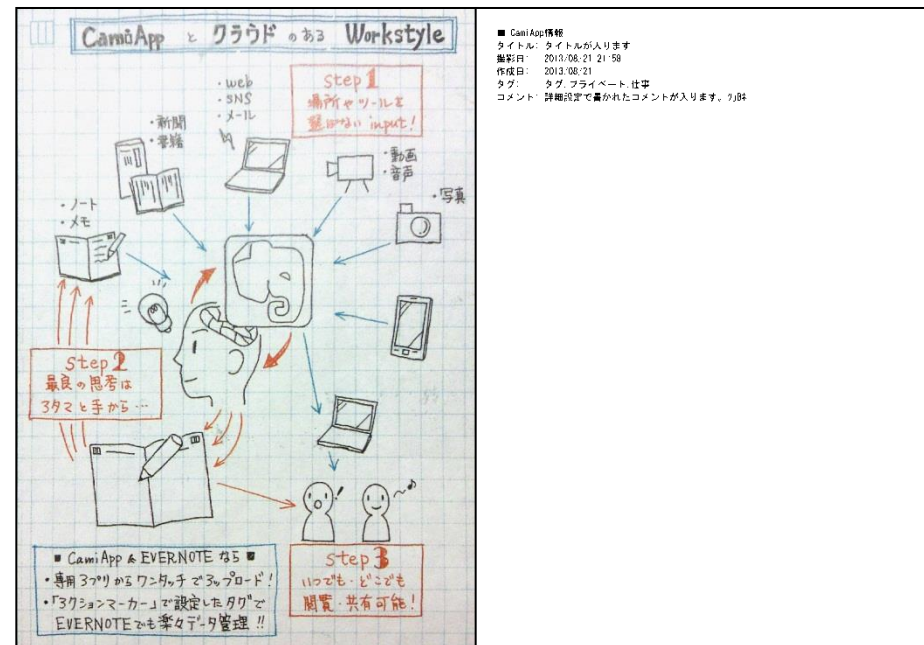
ノート画像がJPEG形式で保存されます。

## ●PDF



ノート画像がPDF形式で保存されます。

## ●情報付PDF



1ページ目:ノート画像が保存されます。  
2ページ目:詳細画面で設定した、「タイトル、撮影日、作成日、タグ、コメント」がテキストで保存されます。

※ 日本語フォントはビューワによる代替えフォントによっては文字化けする場合があります。



## EVERNOTEへの送信方法

## Googleカレンダーへの送信方法



- 1 「EVERNOTE」をタップします。
- 2 送信したいEVERNOTEのノートブック/ビジネスノートブックを選択すると送信が開始されます。

- 1 「Googleカレンダー」をタップします。
- 2 Googleドライブへ画像がアップロードされます。Googleドライブから送信された画像のURLが返ります。
- 3 必要な情報を入力し、「完了」をタップします。タイトルとコメントは、Googleカレンダーに反映されます。

※アクセス権限が「登録可」「管理」のフォルダにアップロードできます。

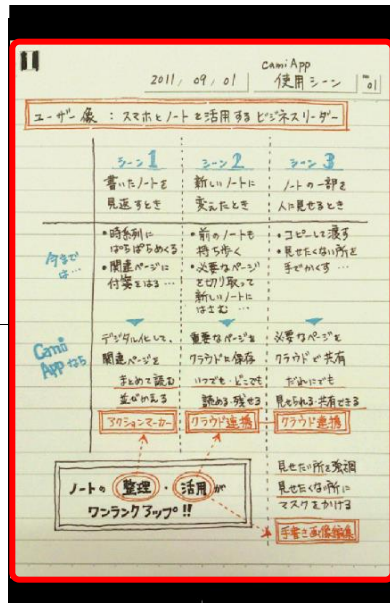
## モバイルグループウェアへの送信方法



- ① 「モバイルグループウェア」をタップします。
- ② 送信したいモバイルグループウェアのフォルダを選択すると送信が開始されます。



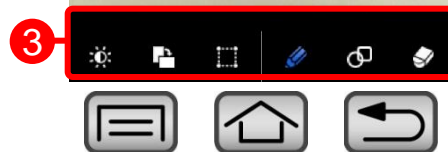
プレビュー画面をピンチインアウトやダブルタップで拡大縮小します。画面をスライドしてページをめくることもできます。また、スマートフォン本体のメニューボタンをタップすると、プレビュー画面のオプションメニューが表示されます。



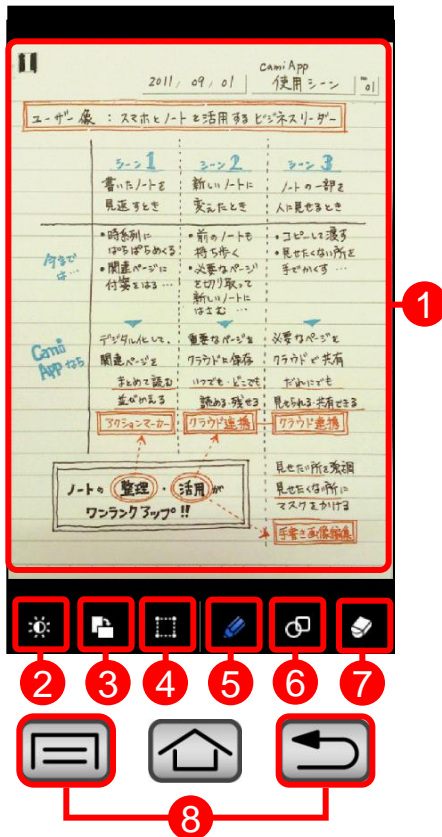
- ① プレビュー画面  
ピンチインアウト、ダブルタップ:画面を拡大縮小します。  
スライド:次のページを表示します。
- ② タップすると、ツールバーが表示されます。
- ③ ツールバー



メニューボタンをタップ

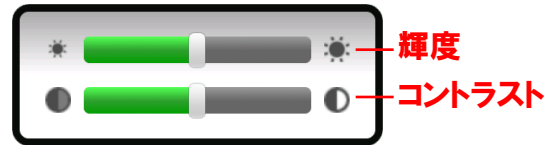


各ツールで画像の編集を行い、保存することができます。

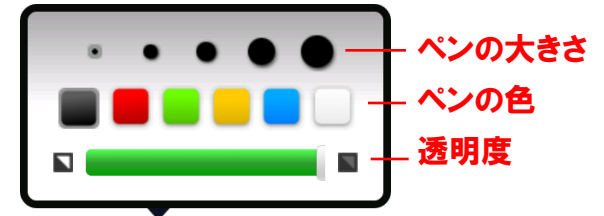


- 1 編集画面   ピンチインアウト、ダブルタップ:画面を拡大縮小します。  
スライド:次のページを表示します。
- 2 画質補正ツール
- 3 回転ツール   押すたびに画像が90度右回転します。
- 4 切り取りツール   画像の一部を切り取ります。 **切り取り方法**
- 5 ペンツール
- 6 図形ツール
- 7 消しゴムツール
- 8 編集内容を保存・中止します

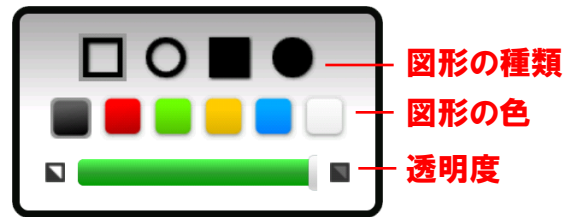
2 画質補正ツール  
輝度とコントラストを調整します。



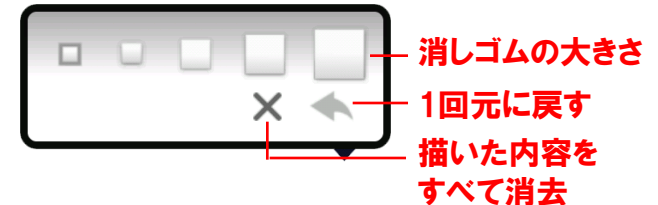
5 ペンツール  
フリーハンドで線を描きます。



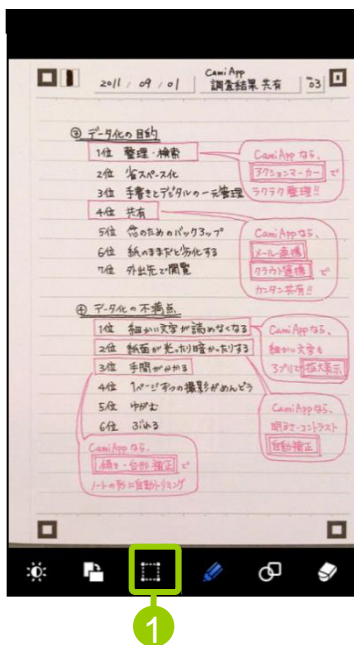
6 図形ツール  
図形を描きます。



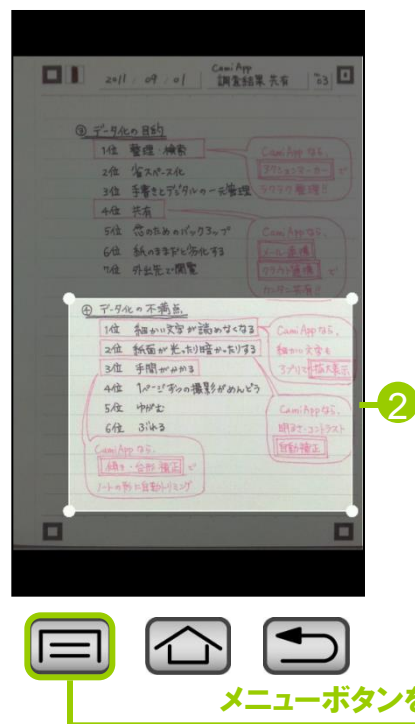
7 消しゴムツール  
ペンや図形を使って描いた内容を消します。



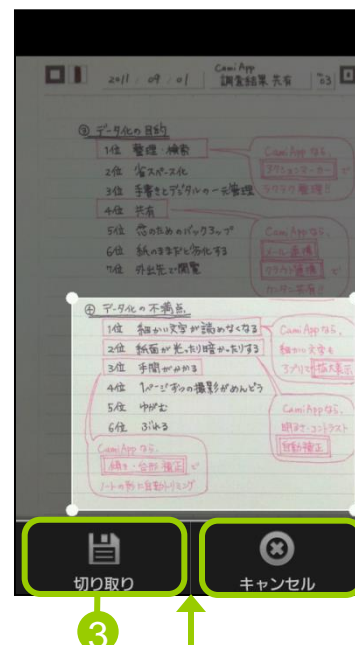
## 切り取り方法



- ① 「切り取りボタン」をタップします。



- ② 四隅の●をスライドさせ、③ 切り取りボタンをタップすると、設定した部分を切り取り新しく画像を保存します。



「キャンセル」をタップすると、切り取りを中止します。

各種設定を行います。



- 1 認識させるアクションマーカを設定します。 アクションマーカ設定
- 2 タグを追加または一覧から選択します。 タグ設定
- 3 チェックにすると、CamiAppアイコンをタップすると同時に撮影画面が表示されます。
- 4 オンにすると、カメラを閉じずに複数回撮影ができます。
- 5 送信先メールアドレス、クラウドサービスのアカウント設定を入力します。  
送信するファイル形式を選択します。 共有・共有形式  
※ データ保管BOXの設定は、データ保管BOXアプリがインストールされている  
ことが必要です。
- 6 送信する画質を設定します。 共有サイズ  
※ Android™ 4.0で対応しています。それ以下のOSでは対応していません。
- 7 アプリの背景デザインを設定します。 背景設定
- 8 ファイルの保存先を設定します。 ファイルの保存先設定



## アクションマーカー設定

8つの各アクションマーカーをタップしてアクションとタグを設定します。



※アクションは複数選択することができます。

※クラウドサービスは事前にアカウントの設定が必要です。

タップすると、送信先メールアドレスを設定することができます。

タップすると、Evernoteのノートブックを選択することができます。

タップすると、SmartBiz+のフォルダを選択することができます。

※データ保管BOXアプリがインストールされていない端末では動作しません。

タップすると、モバイルグループウェアのフォルダを選択することができます。

タグの追加や一覧から複数選択することができます。

Evernoteのタグをダウンロードすることができます。

※EVERNOTEのアカウントが設定されているときに表示します。

設定を完了します。

※下記タイプの場合、商品本体にアクションマーカーのマスはありません。  
アクションマーカー「0」でのみ設定が可能です。

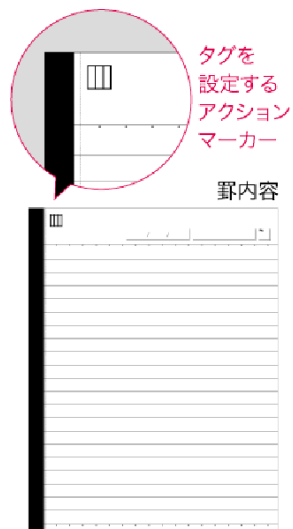
- ・セクションパッド
- ・ホワイトボード
- ・別注クリヤーホルダー
- ・ホワイトボードスクリーン
- ・ディスカッションマット



## MEMO ノートのアクションマーカの使い方

ノートにあるアクションマーカのマスアプリで設定した内容に従って塗りつぶします。撮影すると、データ化と同時にアクションとタグが付加されます。

### ● ツインリングタイプ

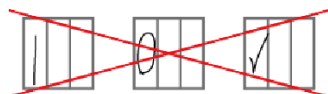


### ● 無線とじタイプ



### ! ご注意

- ・アクションマーカを使用するときは必ず事前にアプリ側でアクションマーカ設定をしてください。
- ・アクションマーカの記入には、指定された領域を黒く濃く塗りつぶしてください。



- ・リングタイプをミシン目で切り取ってから撮影すると、アクションマーカは正しく認識されません。
- ・「セクションパッド」「ホワイトボード」「ディスカッションマット」タイプの場合、商品本体にアクションマーカのマスはありません。アクションマーカ「0」で設定されています。



## タグ設定

タグの追加と一覧からの選択をします。



Evernoteからのタグをダウンロードします。  
※Evernoteのアカウントが設定されているときに表示します。

追加されたタグの一覧です。タグを選択し削除することができます。

タグをテキストで追加します。

チェックを入れたタグを削除します。

## 共有・共有形式

送信先メールアドレス、各クラウドサービスの設定でアカウント設定と送信・共有するファイル形式を設定します。



※各共有サービスごとにファイル形式を設定します。



•Evernoteへのアップロードのファイルサイズは、共有サイズのほか低画質、超低画質を選択できます。



## 共有サイズ

送信・共有する画質を設定します。



長辺1600pixelを基準としたサイズの比率でメール、外部サービスなどに送信されます。

長辺2400pixelを基準としたサイズの比率でメール、外部サービスなどに送信されます。

## 背景設定

アプリの背景デザインを設定します。



タップすると、選択した背景デザインに変更することができます。

※Android™ 4.0で対応しています。  
それ以下のOSでは対応しておりませんので、表示されません。





## ファイルの保存先設定

撮影したファイルの保存先を選択します。



● ファイルを本体に保存します。

● ファイルをsdcardフォルダに保存します。

SDカードでの保存先は  
「/mnt/sdcard/.CamiApp/」  
※端末によって保存先は  
「/sdcard/.CamiApp/」など、異な  
ります。

CamiAppアプリのVerが2.3.0以上であればデータ移行機能を使用することで、新しい端末にデータを移行することができます。※設定などは移行することができません。

### 【事前準備】

- ・スマートフォン/タブレットに接続可能なパソコンをご用意ください。
- ・USBケーブルを使用してパソコンとデータをやり取り可能な状態にしてください。  
※方法は各メーカーへお問い合わせください。

### 【注意事項】

- ・ 保存領域が十分にあるか確認してください。  
データの書き出しにはCamiAppアプリが使用している容量と同じだけ保存領域が必要です。
- ・ 書き出しはデータ数により約10分程度かかる場合があります
- ・ 書き出し中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損し読み込めなくなります。

### 【手順】

次項で操作の説明を記載しております。

- 【1. データ容量の確認方法】
- 【2. データの書き出し】
- 【3. 端末からパソコンへデータを移行】
- 【4. パソコンから端末へデータを移行】
- 【5. 端末からデータ削除】



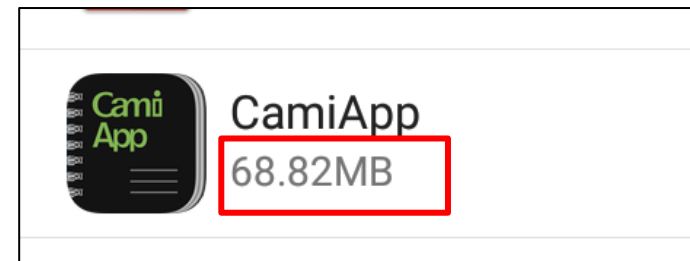
# 【Android】

## 【1. データ容量の確認方法】

旧端末で 設定 > ストレージ※1 > アプリ

※1：端末によって「容量」など記載が違います

**データの書き出しにはCamiAppアプリが使用している容量と同じだけ保存領域が必要です。**



使用可能領域がCamiApp容量以上あることを確認してください





## 【Android】

### 【2. データの書き出し】

旧端末でCamiApp アプリ起動 > ホーム画面 > 設定 > データの書き出し  
> データの書き出し

**データ書き出しはデータ数により約10分程度かかる場合があります。**  
**書き出し中は絶対にアプリを落とさないでください。データが破損して読み込めなくなります。**





## 【Android】

### 【3. 端末からパソコンへデータを移行】

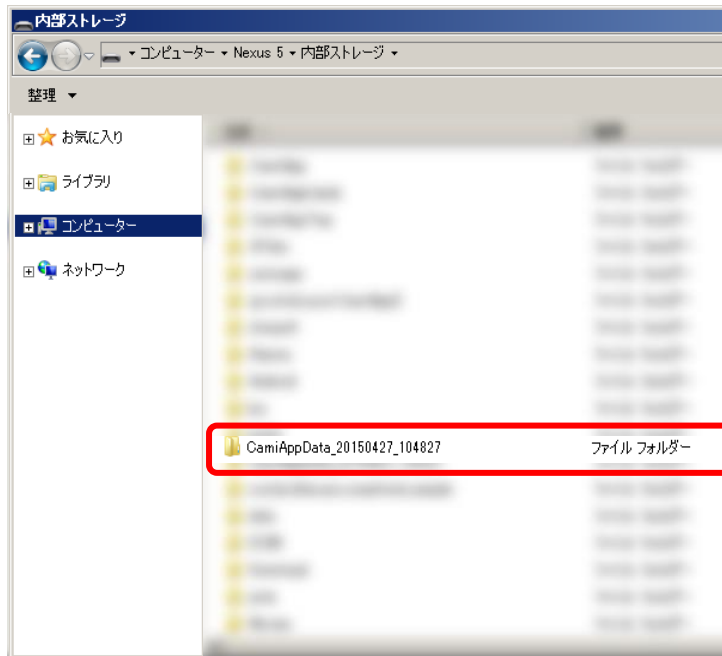
- ・ USBケーブルを使用してパソコンにデータを移動します。

※パソコンとの接続方法は機種ごとに異なるため各メーカーへお問い合わせください。

- ・ 書き出した後のフォルダ名は書き出した日時が反映されます

「CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss」・・・例) CamiAppData\_2015\_0102\_112233

旧Android端末をパソコンに接続 > 内部ストレージ※ > ①フォルダを選択  
> 任意の場所にコピーして保存



※内部ストレージ内の保存先は

「/mnt/sdcard/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss/」

「/内部ストレージ/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss /」

「/sdcard/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss /」

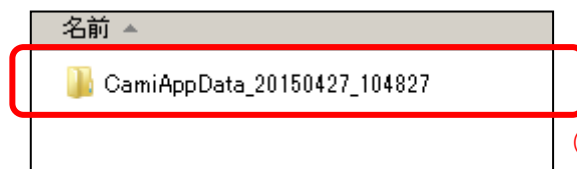
など端末によって保存先（表記）は異なります。

## 【Android】

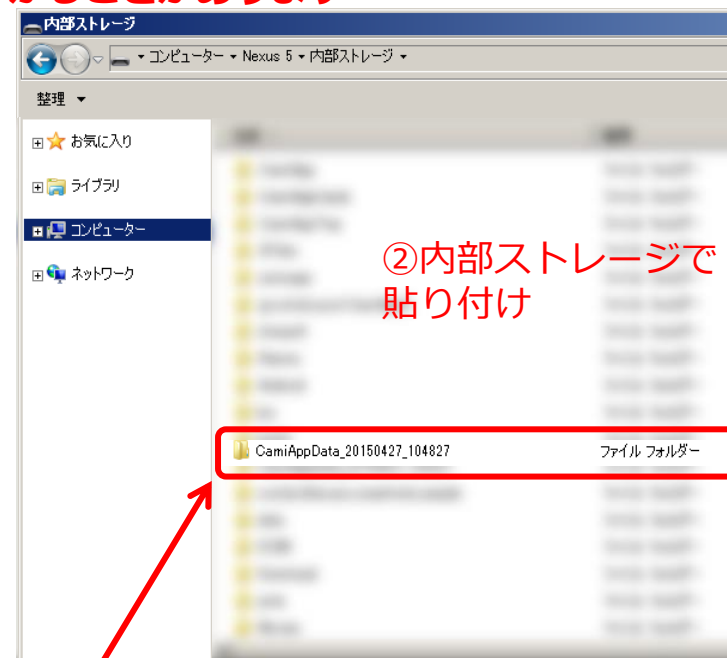
### 【4. パソコンから端末へデータを移行】

- ・ USBケーブルを使用してパソコンにデータを移動します。  
※パソコンとの接続方法は機種ごとに異なるため各メーカーへお問い合わせください。
- ・ 旧端末から書き出したデータ移行用のフォルダを分かるところに用意してください  
Android端末をパソコンに接続 > ①旧端末で書き出したフォルダをコピー >  
内部ストレージを開く※ > 内部ストレージの直下に貼り付け >  
フォルダが表示されたら端末への移行完了です

**※データが大きい場合は移動完了までに時間がかかることがあります**



①フォルダをコピー



②内部ストレージで  
貼り付け

※保存先は内部ストレージ (sdcard) の直下をお願いします。  
「/mnt/sdcard/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss/」  
「/内部ストレージ/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss /」  
「/sdcard/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss /」  
など端末によって表記は異なります。

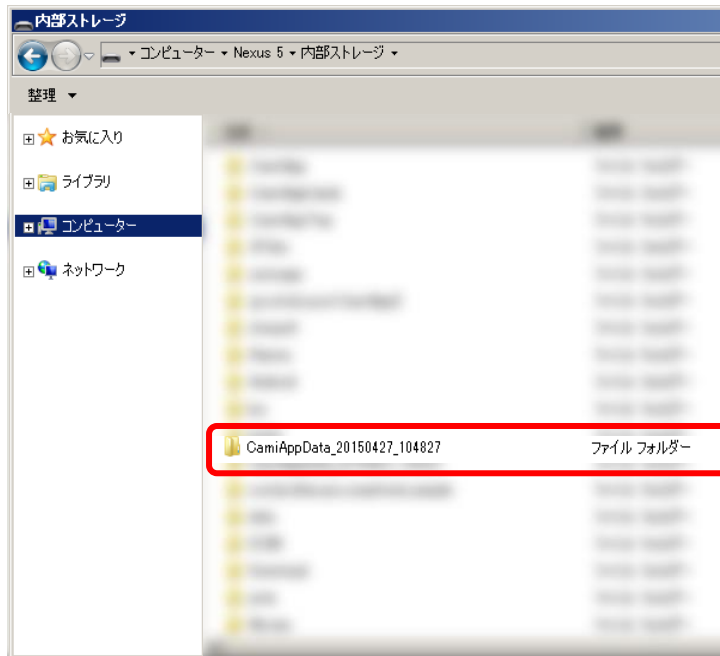
ここにフォルダ名が表示されたら移行完了です

## 【Android】

### 【5. 端末からデータ削除】

- ・ USBケーブルを使用してパソコンから端末のデータを削除します。
- ・ 削除したいデータを選択してパソコンの右クリックより削除します。

Android端末をパソコンに接続 > 内部ストレージ※ > ①フォルダを選択  
> 右クリック > ②削除



※内部ストレージ内の保存先は  
「/mnt/sdcard/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss/」  
「/内部ストレージ/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss /」  
「/sdcard/CamiAppData\_yyyymmdd\_hhmmss /」  
など端末によって保存先（表記）は異なります。

